

技術審査証明 19

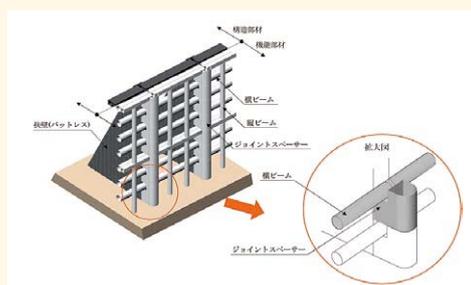
技術名称 CBBO 型砂防えん堤

審査証明取得日：平成 19 年 10 月 29 日 審査証明取得会社：共生機構株式会社

技術の詳細に関する URL：<http://www.kyosei-kk.co.jp>

技術の特徴・概要

CBBO (Cross Beam Buttress Open Dam) 型砂防えん堤は、土石流捕捉のための機能部材として、着脱可能な横ビームをメインに、その直前面にそれとクロスさせる形で縦に鋼管ビームを配し、それを背後で支える構造部材として、鋼殻をまとったコンクリート扶壁を組合わせた透過型えん堤です。



現地での施工状態や技術が活用されている図・写真・コメント等



鋼殻材状況



機能部材設置状況



完成状況

実際に技術を適用して困った点、今後の改良課題について

土石流捕捉後に機能部材の着脱・交換が容易に行えるかどうかの確認や、さらなる設計・施工の合理化をめざして部材の改良に取り組んでいく予定です。

技術のアピールポイント、得意とする現場条件や施工法と比較して有利な点など

CBBO 型砂防えん堤の特徴として次の特徴があります。

1. 機能部材と構造部材の役割に明確な一線を描き、後者に対する土石流の直撃を防ぎ、その衝撃力を大幅に軽減している。
2. 機能・構造両部材の接合に、直線鋼矢板の嵌合継手を活用することによって、機能部材の着脱・交換を容易にしている。
3. 土石流捕捉後の除石は、上流からのアプローチ

が困難な場合、機能部材を取り外してバットレス径間を通り下流からのアクセスを可能とし、維持管理を容易に行うことができる。

4. 構造部材の中核を占める扶壁構造体は、底版と同じく、コンクリートを併用した合成鋼構造とし、高力ボルトや溶接等による接合手段を極力排除することによって設計施工の単純合理化を図っている。